



1月 かもめぐみだより

令和5年1月25日(水)

津田このみ学園

子どもたちの元気な声とともに、新しい年がスタートしました。今年度も残りわずかですが、大切に一日を大切に過ごしていきたいと思います。

伝承遊びであそぼう！

1月に入り、たこあげやこままわしなどの伝承遊びを楽しんでいます。4、5歳児は紐を使ってコマ回しに挑戦！こまのひもを巻くのに力加減が難しいですが、何度も挑戦して巻けるようになってきました。「よーし！」と集中して構え、「1、2の3！」とコマを投げては失敗し・・・の繰り返しであきらめずに取り組む姿が見られます。そして回せるようになると大喜び！周りの友達も「すごーい！」と自分のことのように喜んでいて、3歳児は小さな手ごまを使って「よーいどん！」と誰が1番長く回せるか競い合いあっています。

室内では、かるたやすごろくをして遊んでいます。保育者が読み札を読みはじめると、“しーん”と一瞬静まり、保育者の言葉に集中する子どもたち。文字や絵を見ながら必死に探しています。文字やことわざに親しむきっかけとなるかるた。ぜひ休日にご家族でいかがですか？



劇遊び「おやゆびひめ」

“おやゆびひめ”はお花の中から生まれた小さな女の子のお話です。おやゆびひめがカエルや魚、コガネムシに出会うのですが、結局ひとりぼっちとなり親切な野ネズミのおばあさんに助けってもらって一緒に暮らします。そこへ、モグラがやってきて一目ぼれされたおやゆびひめ。モグラの家に向かう途中で弱っているツバメに出会います。おやゆびひめはツバメを看病し、元気になったツバメにお花の国に連れて行ってもらい、幸せに暮らすというお話です。「おうちでもおやゆびひめの絵本、読んだよ」と教えてくれたAさん。おやゆびひめのお話を読んだことがない方は、ぜひお子さんと読んでみてください。

ハンガーにかけられるかな？

寒くなり、毎朝上着を羽織ってくる子どもたちは、自分の上着は自分でハンガーにかけています。ファスナーを閉められず困っている子がいると「こうやってするんやで」と教えてくれるお兄さんお姉さんが増えてきました。チャックを占める際に、蝶棒側をしっかり差し込むのが難しいようです。毎日やっていると「できたー！」と小さな喜びがあり、みんなのできるようになったことを共有しています。

